ほけんだより

こころも体も元気いっぱい

平成31年 3月 1日 第27号 豊松小学校

耳の仕組みとはたらき

~3月3日は『耳の白』耳を大切にしよう~

革介

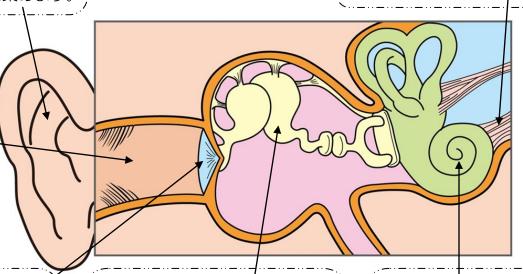
アンテナのように音 くうき (空気のふるえ)を集めます。

かぎゅうしんけい

でんきしんごう だいのう 電気信号を大脳へと送ります。

がいじどう

鼓膜までの 2.5 センチの トンネルの ような道です。



こまく 鼓膜

^{あつ} 厚さ0.1 ミリの薄い膜。 ^{くうき} 空気のふるえが伝わる と、鼓膜もふるえます。

耳小骨

(つち骨・きぬた骨・あぶみ骨)

鼓膜のふるえを蝸牛に伝えます。 3つの骨に伝わる間に音の強さを調節します。

がぎゅう

あぶみ骨のふるえが伝わると、中のリンパ液がゆれて、そのゆれをさらに電気信号に変えます。



- ◆ 鼻をかむときは「片方ずつ」「しずかに」
- ◆茸のそばをたたかない
- ◆耳をさわりすぎない





するかの正体は?



するかは、
古くなった皮膚や空気中のほこりと、
外耳道のアポクリン腺から出る分泌物が 混ざったものです。
ま
カス

【耳あかの役目】

- ・弱酸性で殺菌効果がある
- ・ 敏感な外耳道の皮膚を脂肪分が守っている
- ・独特の苦みと臭気で虫の侵入を防いでいる

質あかがたまりすぎると聞こえが悪くなりますが、質そうじのしすぎもダメです。質そうじをする時には、入口から1センチくらいの質あかをやさしく取りましょう。

茸のやくわりは、「音をきく」ことと もう[~]つはなにかな?





体のかざり

^{からだ} 体のバランスをとる

質の中にあるカタツムリのような形の器管では、体の回転や、 傾きを感じることができるよ。



日…制籍五

3月3日は「**茸の**日」。

ずのこと、どれだけ知っているかな?



置あかってなに?





古くなった皮ふ

古くなった脳

すのでは、常に新しい皮ふに入れ替わっているよ。いらなくなった古い皮ふは、ずの入り亡へと 運ばれるんだ。

A…お翔五

ずには音をキャッチする「まく」が あるよ。名前はなにかな?





ちょうまく

こまく

空気がふるえて難に入ると、「こまく」をふる わせる。そのふるえがどんどん内側に進んで、脳



に信号が送られると「
いきさんだられると」と感じるんだよ。

耳を休ませるのはどっち?

A



買かきをする

しずかな場所で ゆっくりする

茸は、犬きい音で音楽を きき続けたり、うるさい場 所にいるとつかれてしまう



よ。たまにはしずかな場所で休ませてあげてね。